

掛川市図書館協議会 議事録

会議名	令和6年度第1回図書館協議会		
場所	掛川市立中央図書館 会議室B		
開催日時	令和6年8月22日（木）午後3時00分から午後4時30分まで		
出席者	会長代理 田中 克美（議長） 委員 戸塚 ひろみ 委員 荒木 伊久美 委員 鶴田 伸司 委員 柳原 秀子 委員 高木 久直 委員 永田 孝明	（事務局） 館長 後藤 晶子 副館長 佐藤 行秀 主幹 富田 徹 中央図書係長 松下 恵子 大須賀図書係長 澤島 由基乃	

1 報告事項

- (1) 令和5年度市立図書館事業報告及び利用状況について
- (2) 令和6年度市立図書館事業計画（7月末事業報告及び利用状況）について
- (3) 図書館活動推進実行委員会について
- (4) 中央図書館蔵書点検に伴う休館について

2 協議事項

- (1) 視察研修について

[議事概要]

- 1 開会
- 2 会長あいさつ
- 3 報告事項

- (1) 令和5年度市立図書館事業報告及び利用状況について
 - (2) 令和6年度市立図書館事業計画（7月末事業報告及び利用状況）について
 - (3) 図書館活動推進実行委員会について
 - (4) 中央図書館蔵書点検に伴う休館について
- 事務局から一括報告。

（委員）休館中の空調工事の関係でボランティア室は、10月1日から～13日の間は使用できないことよいか。期間前も事前工事で使用できないということを聞いているがよいか。

（事務局）基本的には、工事は1日から13日の間ですが、業者の休憩室として9月の下旬から使用する予定であるため、あらかじめ貼り紙等を掲示して周知したいと思います。

（委員）クーリングシェルターの話がありましたが、本を借りる目的でなくても来館される方はいるので、入口付近に静岡高校野球（大須賀の方が編集して書店に配本されている）など地域の方が携わっている本などを置けば興味を持ってくれる方がいるのではないか。

（委員）図書館活動推進実行委員会の議事録を見ると、フェスティバルの関係で予算の範囲内でやらなくてはいけない中で、皆さんの希望と図書館の現実をどうやって上手く詰めていくのかなとご苦労されているのかなと思う。クーリングシェルターの件では、クーラーが入っている家ばかりではないので、図書館に足を運ぶきっかけとして、何か興味の湧くような本があれば、足の運び方も変わってくるかなと思う。

（議長）どのような目的で来館される方が多いか。

(事務局) 図書館なので、新聞、雑誌を読みに来る方が多いなと感じている。コロナ禍以降で、利用形態も変わっていると感じている。本を読む場所、調べものをする場所というのは、基本ですが、居場所づくりであるとか、また電子図書館など、図書館に来なくても本が読める環境も整っているので、入館者数や貸出数にも影響をしているのかなと感じている。中央図書館は観光施設が隣接しているので、立ち寄る人も増えている。図書館も利用形態の変化に対応していかなくてはいけないと感じている。公民館施設や社会教育施設等とも連携しながら、図書館としての情報発信や生涯学習の場としてのあり方を考えていきたい。

(委員) 大東図書館は、入口付近でいろいろな催しや展示がされており、良い取り組みだと思う。

(委員) 他施設と関係する催しや展示を同時期に開催することは非常に良いと思う。中央図書館は立地的にも、それができるところだと思う。郷土の偉人展は、大東図書館とも関連があるのか。

(事務局) 関係はないが、大東図書館には郷土ゆかりの部屋（松本亀次郎記念館）があるので、案内をしている。

(委員) クーリングシェルターはよい試みだと思うが、座席不足も懸念されるが、もう少し座席を増やすことは考えられないか。

(事務局) コロナ蔓延時に座席数を感染症対策として座席数を減らして、今は少し戻したが、利用者の年代もお年寄りから赤ちゃんまで来る施設なので、まだ以前のように戻せないのが現状です。

(委員) 利用者は、図書館全体がクーリングシェルターだと思っている。1階の展示ホールに椅子を置くなどすることは考えられないか。

(事務局) 地下1階のラウンジをクーリングシェルターで指定しています。展示ホールは、ほぼ貸出で埋まっている状況ですが、空いている時の利活用については、今後検討したいと思います。閲覧室の増席については、館内で十分協議した結果なので、ご理解いただければ思います。

(議長) 最近は書店も喫茶部があつたりするところもあると思いますが、いかがでしょうか。

(委員) 夏休みだと月曜日は図書館が休館しているので、書店はサードプレイス的になれる場所として、店の奥に本を読むスペースが設置している。月曜日は、子どもたちが朝から待っていて勉強をしている。エアコンも設置しており、クーリングシェルターや居場所として役割も担っている。書店もただ本を売るだけではなくて、民間ではあるが、まちの中に誰もがいていい空間があるということは、まちとして非常に豊かになれるのではないかと思う。その最たる場所が図書館であると思う。市内3館の周知をどのようにしていくかが大事であると思う。官も民も数字に重きを置いていると思うので、利用者数や貸出数が減少すると予算が削られる危機感を持つ必要がある。先ずは図書館に来てもらうことを考えると。クーリングシェルターとして利用できることを市民に周知することに力を入れていくことが今後必要になってくると思う。

4 協議事項

(1) 視察研修について

事務局から説明。

(委員) 図書館システムは5年周期で更新していると思うが、視察先候補の富士市はどこのシステムか。掛川市は現在、NECだと思うが、視察研修としては、他社製を見に行くほうが比較材料としていいと思う。

(事務局) NECではなかったと思います。まだ正式に視察先を決定したわけではないので、確認した上で、決定していきたいと思います。

(委員) 事務局に一任します。

(議長) 今後によりよい図書館の活動につながるよう視察先の検討をお願いします。

5 連絡事項

- (1) 静岡県図書館大会について
11/11（月）10:00～ グランシップ
- (2) 次回以降の開催予定について
第2回協議会（視察）11～12月頃
第3回協議会 2～3月頃
- (3) その他
委員報酬の振り込みについて
館長あいさつ

6 閉会